

学校で刃物を使用するときは、 どのようにしていますか？

道具は使う人によっては凶器になります。使う人の常識、良識、道徳、こういったものを高めてゆくことが、教育であると考えます。しっかりした、そして優しい心をもった人になれるように育てたいものです。

例えば、料理や大工仕事を手伝わせ、刃物の便利さや危険を感じさせるなど、家庭で指導していきましょう。

○ カッターナイフ、彫刻刀などについて

授業で初めて使う時（例えば、2年生のカッターナイフや4年生の彫刻刀など）は、基本的に学年から事前に連絡をします。学年で一括購入したり、個人で購入したりします。ただし、兄弟姉妹等が使用しなくなったものがあれば、それを使っても結構です。

○ 裁縫の針、コンパス、はさみなどについて

授業が終わったら、数を確認させて持ち帰らせるようにしています。
場合によっては、各学級で安全に留意し保管することもあります。

○ 調理実習の刃物について

使用前後に数の確認をし、安全に保管しています。
授業では刃物の渡し方や使い方を指導しています。

○ 刃物類（はさみを除く）は原則として、学校で保管します。